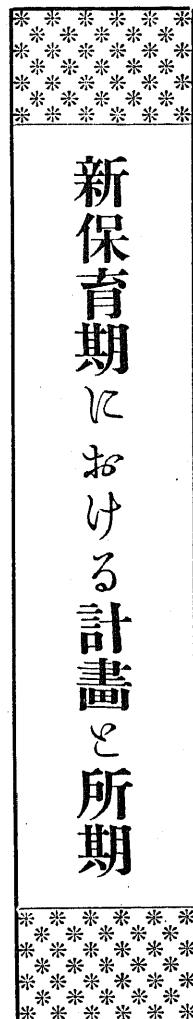


新保育期における計畫と所期



東京府女師附屬幼稚園 田中芳子

□

わけては申し上げ難いのですが、強いて申しますならば「體育と精神教育」

にならふかと存じます。

體育、恐ろしい嚴格なと言ふ響が致しますけれど、私は「活力を旺盛に」と願ふ意味なのでございます。申す迄もなが總てを支配する存じます。

幼児期に於て活力を旺盛にするには、體力の増進を計る、これが大切だと存じます。體力を増進させるには先づ、健

康を保つこと、その身體の成長發達に適當な養護と訓練が必要でございます。何誰かのお話で

「病氣になる」と、誰もが大騒ぎして醫者よ藥よと一刻も忽にせず平癒に專念し、食物衣服病室と百方心を配る。不可抗力で冒される事もあるが日常の注意一つで豫防する事が出來るのに、健康時の怠りで病氣する者が多い。よし、

病氣は全快しても原の儘だ、苦んで、時々費用を空費するのみだ。健康時に健康の爲方法をこつたら喫よいであらふに、病氣程つまらぬものは無い。健康増進の方法は多々あ

らふが、運動等は

第一 愉快であること

第二 體力が増進すること

第三 活動力が練られて能率があること

云々と、こんな一擧兩得な事を何故氣がつかないのであら
ふか」

「歎かれたのを伺ひました。將來を持つ幼児の體力は決し
て分科されたもので育てられるものではなく、全心身で遊
ぶことを、に依つて育つしていくものだと存じます。

依頼心が強かつたり、決斷が鈍かつたり、不機嫌であつ
たり、全心身で遊べないのは體力の衰ろへてるる時、病氣
の時等が多い様に思はれますので、先づ

病氣にからせぬことを
が大切でございます。成長發達の著しい極めてデリケート
な幼兒期程、其病氣は恐ろしい結果を現はすと存じます。
只成長發達を後らす計りでなくゆがめてしまふ原因ともな
るこ思はれますので、環境の不注意からの病氣は幼兒に對
して相濟まぬことだと存じます。都會なさで陥り易い不注

意は新鮮な空氣と太陽の光線から遠ざける事は自然に逆ら
ひ、病原に近づけるこも氣付かず過す等はよくある事で幼
児の爲に大いに考へねばならぬ所と存じます。

全心身で遊ぶ習慣をつけること

特に幼児はやり度いなと思ふ事をさせること全心身で致しま
す。私の幼稚園では、幼児の自然性に乗つて、不知不識の
間に學習への態度を養ふのが保育の方針になつて居ります。
都會生活である幼児は、狭い所から解放される事を、
非常に喜び、小鳥の様に自由自在に飛び度い氣持で一杯で
すから

廣い場所で、空氣の清らかな所で、お日様を相手として
て、保育すれば、幼児の、うちにもつ成長、發達の力は
充分に助長され、體力は増進し、随つて活力は盛んになつ
て来るこ存じます。只今は改築中の假園舎でござりますか
ら、園内丈では此の要求はなし難い場合が多いので、園外
に之れを求めねばならぬのですが、幸、帝大附屬の植物園
が近い事故、(幼兒で十五分行程)ここで、かなり満される
こ存じますので、從來より一層利用する事と尙この意味か

らの園外保育、遠足等にも充分意を注いで行かふと存じて居ります。

精神教育、此も亦四角な感じが致しますが私の考へて居りますのは、丸、でも、四角、でも三角、でも何でも無い、形や、色や、言葉では全部言ひ現はせませんが、何と申しませうか。

〔母親に對する様な純情〕

を育て度いのでござります。

「日本人は色が黒くて、小さくて、貧乏だのに何故、ああ強いのであらふか誠に不思議だ何か流れてゐるものがあるのだらふ。その伏流水を飲み度いものだ」。

こ頻りに多方面から研究してゐる秋、私共はジーツニ己れの、よさ、眺めて、育て、行かねばならないと存じます。私共の日本人のみの持つ、よさ、強さ、力、即ち忠君愛國の精神も此の純情から、だと信じます。日本人イクオール爆弾勇士と言ふ言葉が生れ非常に恐れられて居ります。事件、時、場所、人、教育、に依つて其發動の形式は千差萬別だらふと存じますが、物事を決行させるものは、内より送り出る純情でなくて何でございませう、それでは母親に對する慕ひ、なつかしむ、大切でたまらぬの情は何處から、等と理由を切り離して擧げたと致します

一、幼兒の要求は敏に絶へず、心ゆく迄、満足させて下さるから

一、如何したら幼兒に満足を與へられるかと日夜、専心、努力創造して下さるから

一、幼兒の要求を適當に満足させることを樂しんで居られるから

一、母親は幼兒の將來の爲に活きて下さるから

一、母親のそばなら安心だから

等々々、それで、なつかしく、慕はしく、ほんとに大切なのであらふと存ぜられます、幼稚園の精神教育のねらひ所方法も亦これに依つて暗示されてゐる様に思ひますのでこれを中心とする保育を行つて行き度いと願つて居ります。

要するに、活力の旺盛な子供らしい子供

母に對する様な明るい親しみある子供

に迄育て度いと思つて居ります。

す。事件、時、場所、人、教育、に依つて其發動の形式は千差萬別だらふと存じますが、物事を決行させるものは、

□

日本大學幼稚園 山田仲子

絶えず思ふこののみ多いので御座りますが、計畫といひ、所期といひ、こゝで仰々しく述べさせていたゞくほどの、こゝも御座るません。

然し本園で新しく試みやうこし、現在着々その準備を進めて居ります。この二つ三つを、まことに述べさせていただきます。

運動場

本園で新しく計畫いたして居りますことは、幼兒用の特殊運動場で御座ります。子供は實によく走ります。いつ見ても小走に走つて居ります。物みなすべてが甦る春を控えて、草に親しみ、土に親しみ、そして足元へ何の懸念もなく、せい一ぱいの力を出して遊び得る場所を作りたい、こうした考から、園の直ぐ前に第一運動場を設けて、可愛ら

しい競技場を造ることにいたしました。競技場といつても、無論競技を奨励いたす爲めでは御座るません。凡そ三百坪ばかりの地内に五千メートル位の橢圓形を造り、中央は芝生こし、圓形の周圍にはベンチ、樹木等あしらひ、南陽をうけて花壇を造り、幼兒自ら培はせたいと思つて居ります。

プールの擴張

從來のプールは廣さ凡そ十六坪で御座るまして、深さは七寸から二尺まで、御座りますが、二年間實際使用の結果、園児にも七寸や一尺位ではなか／＼満足いたしませんので、二尺の深さの所をもう五坪ほど擴げ、夏の幼兒の都會生活をして、自由に快適に過させたいと思つて居ります。

理想計畫